

スーパーオイルポンプキット 取扱説明書

製品番号	01-16-0065 (ドリルドライバーセット無)
	01-16-0066 (ドリルドライバーセット付)

適応車種	モンキー・ゴリラ	(Z50J-2000001 ~) (AB27-1000001 ~)
	モンキー (FI)	(AB27-1900001 ~)
	モンキーバハ	(Z50J-1700001 ~)
	モンキー R/RT	(AB22-1000017 ~)
	JAZZ	(AC09-1000030 ~)
	MAGNA50	(AC13-1000010 ~)
	CD50	(CD50-1500001 ~)
	CL50	(CD50-4000001 ~)
	Benly50S	(CD50-2200005 ~)
	CD90	(HA03-1100005 ~)
	Z50R	(AB02-1000001 ~)
	XR50	(AE03-1000001 ~)
	CRF50F	(AE03-1400001 ~)
	スーパーカブ 50	(C50-8000026 ~ 0095210) (C50-0200001 ~ 0999999) (C50-2100001 ~ 2299999) (AA01-1000001 ~ 1699999)

スーパーカブ 50 (FI)	(AA01-1700001 ~)
リトルカブ	(C50-4300001 ~) (AA01-3000001 ~)
リトルカブ (FI)	(AA01-4000001 ~)
スーパーカブ 70	(C70-8000035 ~ 8680116) (C70-1000001 ~ 1699999)
スーパーカブ 90	(HA02-1000004 ~ 2899999)
ダックス 50	(AB26-1000001 ~)
ジョルカブ	(AF53-1000001 ~)
Solo	(AC17-1000001 ~)
シャリー 50	(CF50-3000031 ~) オートマ車除く
カブ 100EX	(HA05-0000037 ~ 0002036) (HA05-1000002 ~) (HA06-0000001 ~)
XR70R	(DE02-1000001 ~)
CRF70F	(DE02-1700001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆正しく安全にご使用頂くために☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

◎当製品は、シリンダーヘッドまわりのオイル量を確保する為に R. クランクケースのオリフィス穴加工が必要です。

◎当説明書ではシリンダーヘッド、シリンダー、ピストンを取り外した状態での作業を記しています。

◎弊社製旧スペシャルクラッチをご使用の場合、オイルポンプスクリューとクラッチカバーが干渉する場合があります。

干渉する際はカバー内部の加工が必要となりますのでご注意下さい。但し、弊社出荷時より加工済の場合は、そのまま使用出来ます。

◎1次側(クランクシャフト)マニュアルクラッチや遠心クラッチを使用されている場合は、一旦そのクラッチを取り外す必要があり、その際に特殊工具ロックナットレンチ(弊社品番: 08-02-0033/08-02-0034)が必要となります。また、取り付けの際にはクラッチアウターカバーガスケット(弊社品番: マニュアルクラッチ用 00-02-0122/ 遠心クラッチ用 00-02-0124)が必要です。別途お買い求め下さい。

◎当製品には、取り付けの際に必要な R. クランクケースカバーガスケット(弊社品番: 00-01-0095)は含まれておりませんので別途お買い求め下さい。

◎製品取り付け時は必ず各部品の点検を行い、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け、新品部品と交換して下さい。

～特徴～

○排気量アップや高回転化に伴いエンジンの発熱量も増大します。ノーマルオイルポンプでは容量が小さく対応しきれなくなる為、より容量の大きなオイルポンプが必要不可欠です。スーパーオイルポンプは、12V モンキーノーマルオイルポンプに対し 1.8 倍の大容量を持つオイルポンプです。吐出量増大によりエンジン各部の冷却及び潤滑効果をアップさせます。弊社製オイルクーラーとの相乗効果を高めるにはこの大容量オイルポンプ“スーパーオイルポンプ”に交換が必要です。

○また、大容量でありながら、ボディ厚みを極力抑える事で 1 次側(クランクシャフト)のマニュアルクラッチや遠心クラッチの併用を可能としております。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)

■クランクケースの加工を行う際は、保護メガネ、手袋を着用し目や手を保護した状態で行ってください。

■オイルポンプボディガスケットは、必ず付属のガスケットを使用して下さい。

(異なったガスケットを使用した場合、オイルが循環せずエンジン焼き付き等の原因となる場合があります。)

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

(部品の脱落の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適切な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。(事故につながる恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
 ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。
 但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
 なお、レース等でご使用の場合は、いかなる場合もクレームは一切お受け出来ません。予めご了承下さい。
 ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

製品内容

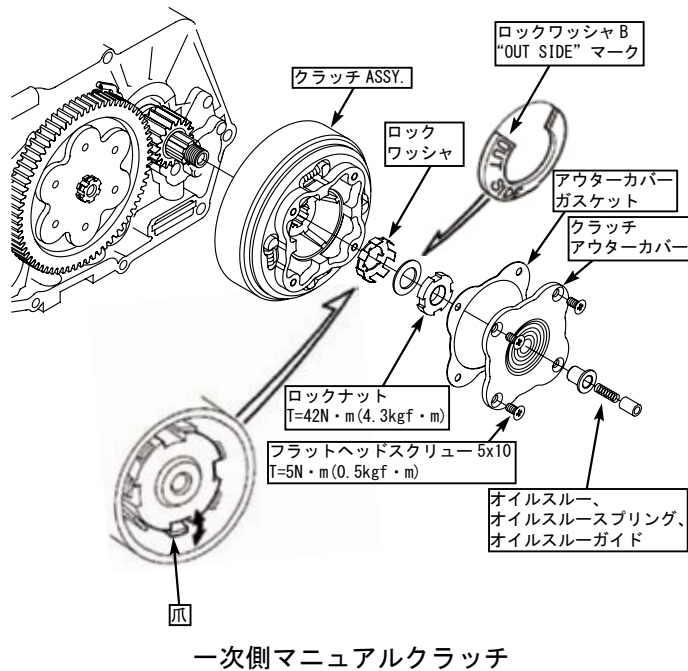
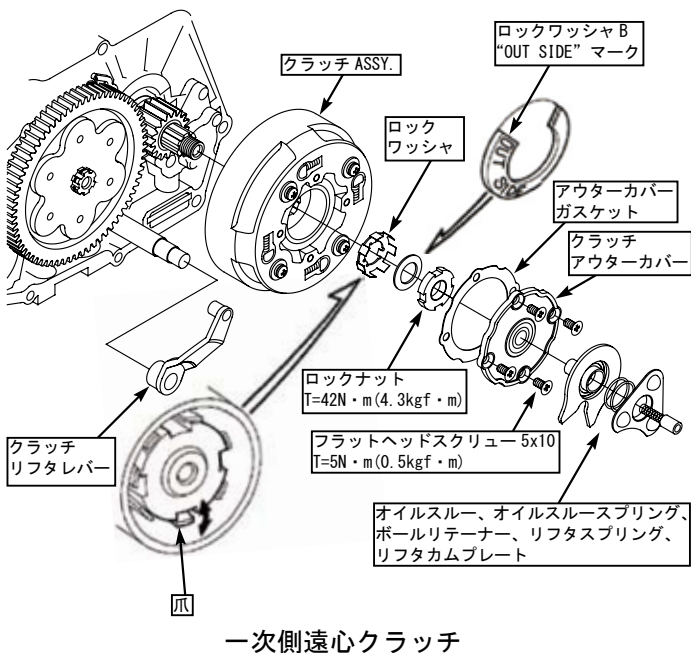


番号	部品名	個数	リペア品番
1	オイルポンプ ASSY.	1	_____
2	オイルポンプボディガスケット	1	00-01-0042
3	フラットヘッドスクリュー 5x10	4	00-00-2778 (4ヶ入り)
4	パンスクリュー 6x16	2	00-00-0207 (4ヶ入り)
5	パンスクリュー 6x22	1	00-00-0208 (4ヶ入り)
6	ミニチュアドリルドライバーセット	1	00-00-1057

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご注文下さい。
 品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文
 下さいます様お願い致します。
 ※01-16-0065 には部品番号 6 は含まれません。

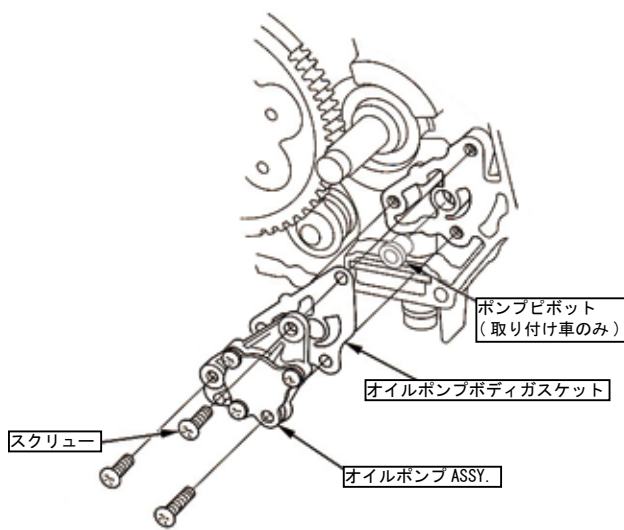
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○純正サービスマニュアルを参考にエンジンオイルを抜き取り、R. クランクケースカバーを取り外す。R. クランクケースカバーが変更されている場合は、その取説に従い取り外す。
 ○一次側(クランクシャフト)に取り付けてあるタイプのクラッチは、純正サービスマニュアルを参考に、強化クラッチ等に変更されている場合は、その取説に従い、取り外す。
 ※フラットヘッドスクリュー4本は、十字穴が潰れないように注意する事。

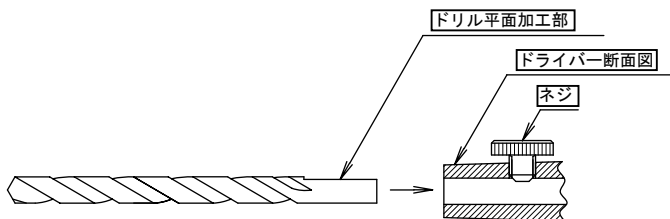


■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

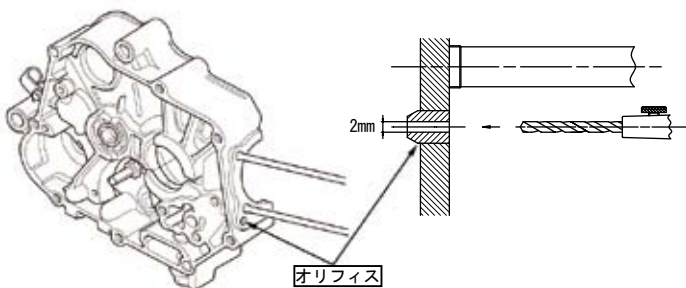
○オイルポンプのスクリュー 3 本を緩め、オイルポンプ ASSY. とオイルポンプボディガスケットを取り外す。
※スクリューが緩みにくい場合は、インパクトドライバを使用し、緩める。



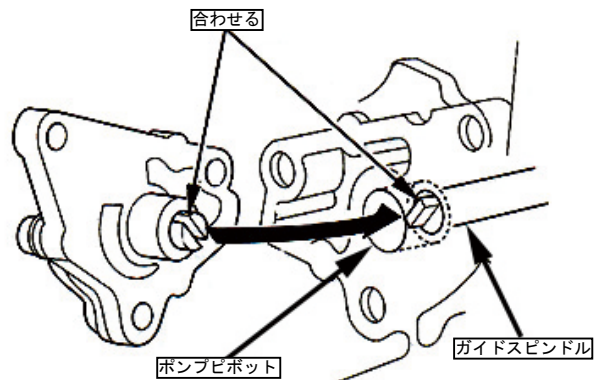
○付属の⑥ミニチュアドリルドライバーを組み立てる (01-16-0066 の場合)。
※ドリルの平面加工部とドライバー側のネジ部が同じ位置に来るように下図を参考に取り付け、ドリルが外れないようにネジを手で締める。



○R. クランクケースのオリフィス穴を加工し、2mm に拡大する。
※穴は真っ直ぐにあげ、2mm 以上に加工しない事。



○圧縮空気を吹き、切粉がエンジン内部に残らないように取り除く。
※切粉がエンジン内部に混入すると、エンジントラブルの原因となるので完全に除去する。
○付属の①オイルポンプ ASSY. のローターに少量のエンジンオイルを注入し、付属の②オイルポンプボディガスケットを取り付け、オイルポンプピボットがクランクケースに取り付けられている事を確認して (取り付け車のみ) ポンプシャフトの切り欠きをガイドスピンドルの突起に合わせ①オイルポンプ ASSY. をクランクケースにセットする。



○付属の④パンスクリュー 6X16 2 本と⑤パンスクリュー 6X22 1 本を規定トルクで締め付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
パンスクリュー
トルク：9N・m (0.9kgf・m)

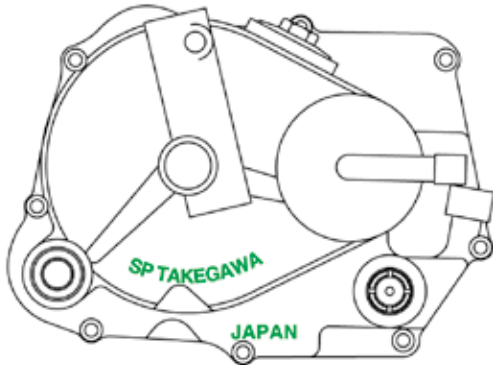
○純正サービスマニュアルを参考にクラッチ部品や、R. クランクケースカバーを取り付ける。純正から変更されている場合はその取説に従い取り付ける。
○純正サービスマニュアルを参考に、シリンダーヘッドやシリンダー等を取り付ける。純正から変更されている場合はその取説に従い取り付ける。

■旧スペシャルクラッチ使用時の注意

旧スペシャルクラッチを使用の場合は、必ず干渉の有無を確認して下さい。
干渉する際はクラッチカバーの加工が必要となります。下記要領で加工を行って下さい。

旧スペシャルクラッチカバーの特徴

下イラスト形状のクラッチカバーが対象になります。
クラッチカバーには、オイルフィルターの取り付け部がありません。
又、カバー本体に“SP TAKEGAWA”“JAPAN”の文字があります。



1. オイルポンプ取り付け後、下図の矢印部分のスクリーヘッド部に光明丹を塗布します。
2. クランクケース 2 箇所ノックピンを入れガasketを付けずに R. クランクケースカバーをクランクケースに取り付けます。
この時、干渉がある場合はクランクケース合わせ面にすき間が出来ます。
3. 光明丹を付着させる為にかバーを軽く押さえてから取り外します。
カバー内部のスクリー干渉部分に光明丹が付いている事を確認します。
4. 光明丹が付着した部分をリューター等でケース合わせ面のすき間がなくなるまで徐々に削ります。
5. 合わせ面にすき間がない事を確認しガasketを取り付けクラッチカバーを組み付けます。

